

WT・ベンダ分科会後の対応概要

令和5年12月7日

事務局提出資料

1. WT・ベンダ分科会後の対応概要①

○ 11月9日(木)の第6回合同WT、第3回ベンダ分科会(書面開催)以降の対応概要は以下のとおりである。

No.	要素	概要	第1.1版案への反映内容																																								
1	WT・ベンダ分科会 構成員意見	WT・ベンダ分科会後に 構成員から挙げた意見について	○意見回答一覧に、対応方針等を取りまとめ、標準仕様書への反映を行った。反映内容について、第7回検討会までにご確認いただき、特に意見は挙がらなかった。																																								
			○意見数は以下のとおりであった。																																								
			<table><tr><th rowspan="2">仕様書種類</th><th colspan="2">意見数</th><th rowspan="2">小計</th></tr><tr><th>WT</th><th>ベンダ分科会</th></tr><tr><td>1. 仕様書本編</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>2. 業務フロー</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>3. 機能・帳票要件</td><td>50</td><td>7</td><td>57</td></tr><tr><td>4.管理項目</td><td>9</td><td>25</td><td>34</td></tr><tr><td>5. 帳票詳細要件</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>6. 帳票レイアウト</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>7. その他</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr><tr><td>合計</td><td>63</td><td>37</td><td>100</td></tr></table>			仕様書種類	意見数		小計	WT	ベンダ分科会	1. 仕様書本編	2	1	3	2. 業務フロー	0	0	0	3. 機能・帳票要件	50	7	57	4.管理項目	9	25	34	5. 帳票詳細要件	0	0	0	6. 帳票レイアウト	0	0	0	7. その他	2	4	6	合計	63	37	100
			仕様書種類	意見数			小計																																				
				WT	ベンダ分科会																																						
			1. 仕様書本編	2	1	3																																					
			2. 業務フロー	0	0	0																																					
			3. 機能・帳票要件	50	7	57																																					
			4.管理項目	9	25	34																																					
			5. 帳票詳細要件	0	0	0																																					
6. 帳票レイアウト	0	0	0																																								
7. その他	2	4	6																																								
合計	63	37	100																																								
○意見全数に対する対応方針の内訳は以下のとおりであった。																																											
<table><tr><th rowspan="2">対応方針</th><th colspan="2">意見数</th><th rowspan="2">小計</th></tr><tr><th>WT</th><th>ベンダ分科会</th></tr><tr><td>1.2.0版改版対応</td><td>0</td><td>6</td><td>6</td></tr><tr><td>2.正誤表対応(R5年度下期)</td><td>0</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>3. 意見へ回答し完了</td><td>20</td><td>28</td><td>48</td></tr><tr><td>4. 継続検討</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">内 訳</td><td>4.1 機能・帳票要件</td><td>41</td><td>0</td><td>41</td></tr><tr><td>4.2 データ・連携要件</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>4.3 その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>63</td><td>37</td><td>100</td></tr></table>			対応方針	意見数		小計	WT	ベンダ分科会	1.2.0版改版対応	0	6	6	2.正誤表対応(R5年度下期)	0	2	2	3. 意見へ回答し完了	20	28	48	4. 継続検討				内 訳	4.1 機能・帳票要件	41	0	41	4.2 データ・連携要件	2	1	3	4.3 その他	0	0	0	合計	63	37	100		
対応方針	意見数			小計																																							
	WT	ベンダ分科会																																									
1.2.0版改版対応	0	6	6																																								
2.正誤表対応(R5年度下期)	0	2	2																																								
3. 意見へ回答し完了	20	28	48																																								
4. 継続検討																																											
内 訳	4.1 機能・帳票要件	41	0	41																																							
	4.2 データ・連携要件	2	1	3																																							
	4.3 その他	0	0	0																																							
合計	63	37	100																																								

【41件の内訳】
39件: 予防接種デジタル化システム群と健康管理システムとの、運用や機能の棲み分け等に関する質問・意見であった
2件: 要望

【41件の内訳】

39件: 予防接種デジタル化システム群と健康管理システムとの、運用や機能の棲み分け等に関する質問・意見であった

2件: 要望

1. WT・ベンダ分科会後の対応概要②

- 本編・機能帳票要件(別紙2-1)・管理項目(別紙2-2)について修正を行っている。(その他資料は変更無し)
- 修正箇所の見え消しは、全国意見照会での公開を想定し、健康管理システム標準仕様書1.1版からの修正箇所に色をつけており、正誤表対応部分を緑字、改版対応部分を赤字で記載している。

No.	要素	概要	対応内容	対応
2	データ要件・連携要件	データ要件、連携要件の整合について	○健康管理システム標準仕様書2.0版案の管理項目(別紙2-2)と、データ要件・連携要件標準仕様書2.0版の基本データリストで、最新フラグ、削除フラグの記載に差異があったため整合を取った。 【該当箇所】正誤表No16,21,22,23,24,25,28,30,35,37,38,39 ○「住登外者情報」グループが基本データリストと整合がとれていなかったため、基本データリストにあわせて修正した。 【該当箇所】正誤表No17,18,19	1.1版 正誤表
			○WT・ベンダ分科会で提示した健康診査の管理項目(別紙2-2)の「医療扶助対象区分」の利用用途が不明瞭であったため、「生保対象区分」に名称変更し、補足を記載した。 ○母子保健情報(母子健康手帳)のデジタル化に伴い追加した管理項目(別紙2-2)のエビデンスを「データ標準レイアウト」から「標準的な電子的記録様式」に変更した。 【該当グループ名称】妊娠届出アンケート、妊婦健診結果、乳幼児健診結果(3～4か月・1歳6か月・3歳児健診以外)、1歳6か月児歯科健診結果、3歳児健診結果、3歳児歯科健診結果、乳幼児精密健診結果、母子保健_訪問結果情報 ○障害者福祉システム共通から切り出す機能要件の追加を行った。 健康管理システムとして、精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療(精神通院医療)、自立支援医療(育成医療)を運用する際に、これらの情報を他システムや独自施策システムに情報を提供する機能も切り出す必要があったことから機能IDの追加を行った。 【該当箇所】本編16頁	2.0版案 改版